

RUN 伴 2017 に参加

9月9日(土)、RUN 伴 2017 in 石川が開催されました。RUN 伴とは、『認知症の人と一緒に、誰もが暮らしやすい地域を創る』をコンセプトに、今まで認知症の人と接点がなかった地域住民と、認知症の人や家族、医療福祉関係者が一緒にタスキをつなぎ、日本全国を縦断するイベントです。この企画趣旨に賛同し、当院は3年前から参加しています。

清々しい秋晴れのもと、当院からは今年はランナー5名、支援者5名、応援者18名の計28名が参加しました。年々参加者が増え、応援も盛り上がってきました。

石川県内は能登地区、金沢地区、加賀地区の3地区でタスキリレーが行われました。金沢地区は金石をスタートし金沢市内、野々市市内をまわり、富樫苑からタスキを受けとり、金沢脳神経外科病院まで無事にタスキを届けることができました。

各地区をリレーされたタスキは松任イオン(白山市)に集結。各地区の参加者たちがお互いの健闘をたたえ合い、交流を深めました。



5人のランナーがときわ病院を出発



金沢脳神経外科病院でタスキをリレーし記念撮影



イベントを盛り上げた YOSAKOI ソーラン
日本海の『渚一世風美』のメンバーと



金沢・能登・加賀から松任イオンに集結した
参加者たち